

『アオバトのふしぎ』発刊記念 照ヶ崎連続アオバト観察会

アオバトのことなら世界一をめざす、バードウォッチンググループ「こまたん」が、20年間にわたる調査研究活動の成果を1冊の本にまとめました。

それが『アオバトのふしぎ』です。

アオバトというハトは荒波に呑み込まれ命を失うという危険を冒してまでして、海水を飲み大磯町の照ヶ崎の磯に大群で飛来します。

なぜハトが身の危険を冒してまで海水を飲みに来るのか？

この謎解きに挑戦してついに1冊の本が生まれました。



4月20日発売

四六判上製 定価 1680円

(資)エッチエスケー 発行

地元書店で発売中

この本の発売を記念して、こまたんではアオバト海水吸飲飛来地として、神奈川県文化財・天然記念物に指定されている大磯町の照ヶ崎海岸で、5月～9月の最終日曜日に「照ヶ崎アオバト観察会」を実施します。

【とき】

5月30日(日曜日)

6月27日(日曜日)海開きの日

7月25日(日曜日)アオバトの日

こまたんでは昨年より、アオバト観察に最適季の7月最終日曜日を「アオバトの日」と定めて観察会を行っています

8月29日(日曜日)

9月26日(日曜日)

いずれの日も 朝6時から9時まで

【ところ】

照ヶ崎海岸は大磯駅で下車し、海岸に向かい、照ヶ崎プールの西側の堤防を登ればすぐ眼下です。駅から徒歩10分ほどです。

こまたんメンバーがアオバトガイド役をつとめて、参加者にアオバトの説明をします。大型の望遠鏡もセットして、磯に飛来するアオバトをアップでお見せします。

参加費無料、ご都合のよい時間にいらして、ぜひ一度美しいアオバトを一目見てください。